



脳梗塞予防のために

どんな病気?

いったん発病してしまうと、命が助かったとしても麻痺などの後遺症が残ってしまう病気です。



こんな症状があれば早めの受診を!

運動障害



片方の手足に力が入らない。動かせない、もつれる。

感覚障害



片方の手足がしびれる。熱さ、痛みの感覚がない。

平衡障害



めまいがある。立っていられない。

言語障害



ろれつが回らない。言葉が出てこない。

視力障害



物が二重に見える。視野が半分欠ける。

嚥下障害



上手に物を飲み込めない。むせたりする。



予防のための心がけ



生活習慣病の予防

高血圧・糖尿病・脂質異常症などにならぬように食生活に気を配り、運動を取り入れる。



禁煙・節酒

タバコは動脈硬化のもと!
禁煙しましょう。
アルコールは控えめに。



脳梗塞は、日常生活を改善すれば、予防できる病気です。
大きな発作を起こす前の“前兆”を見逃さずに早期受診・治療を心がけましょう。

